



言葉をつなぐ 心をつなぐ 家族をつなぐ

「親守詩」作品募集

平成30年度



子から親へ、 感謝の気持ちを込めて

「親守詩」をご存じですか? 「おやもりうた」と読みます。
子守唄は、親から子へですが、
その逆に、子から親へ、俳句、和歌、連歌、
エッセイなどで感謝や親愛の気持ちを伝えるのが親守詩です。
言葉による新しいコミュニケーションを通して、
家族の絆、親子の絆を深めていきましょう。
皆さんからの心温まる作品応募をお待ちしております。

テーマ 親子の絆、親への感謝

応募方法 次のいずれかで応募して下さい。

- ①定型詩… 俳句形式 5・7・5字
- ②連歌… 子が上の句の5・7・5字、
親が下の句の7・7字を作る形式
- ③作文・詩… 140字以内
短歌形式 5・7・5・7・7字

※応募は裏面の申し込み用紙か、
まほろば教育事業団HPの応募コーナーより行うことができます。

募集期間

平成30年7月末迄

募集団体



認定NPO法人
まほろば教育事業団
(親守詩全国大会運営団体)

お問い合わせ

認定NPO法人まほろば教育事業団
〒153-0042
東京都目黒区青葉台 4-5-6-102
TEL 03-3485-6554
メール info@mahoroba-ed.org
HP <http://mahoroba-ed.org>



第4回親守詩全国大会(主催/親守詩実行委員会 共催/毎日新聞 後援/内閣府、文部科学省、日本PTA全国協議会ほか)は9万点を超える応募があり、昨年心あたたまる、感動の作品が多数集まりました。

応募

応募作品は、当会より各地方大会に送付します。
※募集期間後は、親守詩全国大会HPを参照の上、
直接、地方大会にご応募ください。

応募作品よりキラリとひかる作品集(まほろば教育事業団選)
を選考された方にお届けします。(9月末)

親守詩地方(各県)大会

親守詩全国大会

URL <http://oyamoriuta-zenkoku.jp/>

親守詩を作ってみよう

1 まずは親守詩を声に出して読んでみよう

俳句形式 (5・7・5字)

5 7 5

- ・ありがとう 背中にむけて いってみる
- ・大好きな 母さんおぶるの 僕の夢
- ・何気ない 会話がとても 宝物
- ・帰り道 いつも楽しみ 母の味
- ・お父さん 祖父^{そふぼ}母の思い出 教えてね

連歌

子5・7・5字+親7・7字の
言葉のキャッチボールの作品です。

- (子) 「おかえり」と 母さんの声 うれしいな
- (親) 君の「ただいま」 極上^{ごくじょう}の幸
- (子) 四にんぶん かぞくのぶんも くつならべ
- (親) 後ろ姿を にっこり見てる

短歌 (5・7・5・7・7字)

- ・本当は ママの娘で 良かったと
ケンカしたあと ひそかに想^{おも}う
- ・がんばって パパのお仕事 家族のために
どんなときでも おうえんしてるよ

2 思い出して書いてみよう

みなさんのすこやかな成長を愛深く見守り、
支えてくださったお父さん、お母さん。
みなさんはどんな時の思いを
言葉にして伝えたいかな。
思い浮かんだことを書いてみよう。



3 さあ、親守詩を作ってみよう!



親守詩応募用紙 FAX03-6912-1720

ホームページからも応募できます

定型詩の部 5 7 5 [] [] []			作文・詩の部 (子から親へ 140字以内の短文形式) ※短歌形式5・7・5・7・7字はこちらにお書きください。		学校・園	電話番号	住所	氏名	ふりがな
連歌の部 上の句 (お子さんの作品) 7 7 5 7 5 [] [] [] [] []			下の句 (親御さんの作品) 7 7 5 7 5 [] [] [] [] []		(担当者名	自宅・学校・園・所属	自宅・学校・園・所属	学年	年齢